

昭和100年 映画「遙かな町へ」一般公開記念

タイムトラベル SHOWA ～遙かな町へ～展

高木啓太郎写真・安部朱美創作人形



安部朱美《ちゃぶ台囲んで》作家蔵

2026(令和8)年

10月24日(土)～11月29日(日)

休館日：10/26、11/2、4、9、16、24

■開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

■入館料：一般1,000円(800円)、大学・高校生500円(400円)
()は、70歳以上の方と前売・団体(20名以上)料金

■次の方は無料：中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方と介助者
土曜日入館の高校生

【パスポート制】入館券購入で何度でもご覧いただけます。

【関西文化の日】11月14日(土)は団体料金でご入館いただけます。

■主催：倉吉市・倉吉博物館 ■協力：安来市加納美術館

倉吉博物館

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409

※同時開催
「茶の湯の新しい風 現代陶芸77人の挑戦
ー緑ヶ丘美術館コレクションー」

●交通案内
JR山陰本線倉吉駅からバスで約20分、
赤瓦・白壁土蔵バス停から徒歩10分
市役所・打吹公園入口バス停から
徒歩2分



隠崎隆一



高橋朋子



六代 伊藤赤水



伊勢崎晃一朗



金田萌永



豊福 博

2026(令和8)年 令和8年度鳥取県美術館連携促進事業

10月24日(土)～ 11月29日(日)

休館日：10/26、11/2、4、9、16、24

■開館時間：9:00～17:00(入館は16:30まで)

■入館料：一般1,000円(800円)、大学・高校生500円(400円)
()は、70歳以上の方と前売・団体(20名以上)料金

■次の方は無料：中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方と介助者
土曜日入館の高校生

【パスポート制】入館券購入で何度でもご覧いただけます。

■主催：倉吉市・倉吉博物館 ■協力：岡山県立美術館、緑ヶ丘美術館

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8 電話：0858-22-4409

【鳥取県の作家】森 和之、山本佳靖
【特別展示】前田昭博、坂本 章



前田昭博

倉吉博物館

茶の湯の新しい風

―緑ヶ丘美術館コレクション―

現代陶芸77人の挑戦

出品作家(50音順)
安食ひろ 新学 安倍安人 井口大輔 石山哲也 伊勢崎晃一朗 伊勢崎淳 伊勢崎満 伊勢崎透 市野秀作 市野雅彦 六代伊藤赤水 伊藤北斗 今西公彦 ウェンティン・ササキ 王雪陽 大岩智之 奥川真以子 尾西宏紀 隠崎隆一 加藤亮太郎 金本卓也 兼田昌尚 金田萌永 神谷紀雄 川戸圭介 鯉江良二 後関裕士 近藤裕久 齋藤まゆ 坂倉正紘 (十六代坂倉新兵衛)

南 丸田宗彦 十六世松林豊斎

星野友幸 古谷道生 藤田祥明 樋口邦春 林亜美 馬場隆志 新里明士 榎木野淑子 中村裕舞 長澤舞 中川由加理 豊福博 富川秋子 四代徳田八十吉 三代徳田八十吉 辻竜馬 谷本光生 多田幸史 高山大 高橋朋子 高木寛子 末廣学 白井渚 渋谷英詩 柴田有希佳 篠原希 篠塚裕子 櫻井良枝



林 亜美



星野友幸

特別展示
坂本章 前田昭博 森和之 森聖華 森多佳子 山本佳靖 吉田幸央 米田幸央 若尾誠 和田的 渡邊泰成

緑ヶ丘美術館は奈良県生駒市の閑静な住宅地の一角に2017年7月に開館した私立美術館で、陶芸や漆芸、人形など日本の伝統工芸を中心に収集し、展覧会を開催しています。本展は緑ヶ丘美術館の収蔵品から、現在第一線で活躍中の現代陶芸家を中心に77人の水指と茶碗、茶入等を紹介します。窯業地を代表する実力派から独自の表現技法で注目される人気作家、気鋭の若手作家まで、幅広い世代の陶芸家が水指と茶碗をテーマで競演。伝統的な茶陶という用の美に作家それぞれの個性が光り、茶の湯の新しい風景を創出します。当館では森和之、山本佳靖に加え、前田昭博及び坂本章の作品を特別展示します。どうぞお楽しみください。



白井 渚



山本佳靖



森 聖華



森 和之



若尾 誠



井口大輔



榎木野淑子



ウェンティン・ササキ

※同時開催（共通入館券）
「タイムトラベル SHOWA ～遙かな町へ～展」

【パスポート制】入館券購入で何度でもご覧いただけます。

【関西文化の日】11/14㊤は団体料金でご入館いただけます。

倉吉博物館

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409



タイムトラベル SHOWA ～遙かな町へ～展 高木啓太郎写真・安部朱美創作人形

今年、昭和元年(1926年)から100年。この100年で人々の暮らしは大きく変化しています。しかし生活や環境が大きく変わろうとも大切にしたいのは、人と人とのつながり、絆ではないでしょうか。昭和100年及び映画『遙かな町へ』の一般公開を記念し、高木啓太郎の写真と安部朱美の創作人形を紹介する「タイムトラベルSHOWA～遙かな町へ～」を開催します。写真家・高木啓太郎が撮り続けた鳥取県内の四季や何気ない日常風景、年中行事の写真と、「昭和の家族」をテーマに創作人形を作り続ける安部朱美の作品をぜひご覧ください。



高木啓太郎《草刈》



《金魚売（倉吉）》



安部朱美《唄声は浜辺にひびいて》

たかき けいたろう
高木啓太郎（1916-1997）
倉吉市に生まれる。シベリア抑留を経て帰国後、カメラ店を経営しながら独学で写真を始める。鳥取県内の年中行事を記録した『鳥取の年中行事』（鶴田憲弥との共著）で第1回鳥取県出版文化賞を受けた。晩年は、書、画、テラコッタなど多岐にわたる活動を展開。地域文化への功労により文部大臣表彰などを受賞。「白瓷」の前田昭博をはじめとする後進の作家たちの活動を支援。倉吉市内を撮影した写真は『遙かな町へ』の原作者・谷口ジローへも提供された。



安部朱美《夜なべ》



《兄ちゃんが守ってやる》



《とんどさん》

※安部朱美作品は全て個人蔵

倉吉博物館

〒682-0824 鳥取県倉吉市仲ノ町3445-8
電話：0858-22-4409

安部朱美氏記念講演会
人形に想いを込めて
～ご縁はつながる～

日時：11月15日㊤ 10:30～12:00
場所：倉吉交流プラザ
視聴覚ホール [倉吉市駄経寺町]
定員：100人 (11/1㊤ 9:00 受付開始)
参加費無料

安部朱美氏ギャラリートーク

日時：10月24日㊤
11月29日㊤ 13:30
場所：倉吉博物館 申込不要・要入館料

対話型鑑賞会&トーク

日時：11月3日㊤㊤ 13:30
ファシリテーター：神 英雄氏
ゲスト：安部朱美氏
場所：倉吉博物館 申込不要・要入館料